



平成27年7月10日  
相模原市発表資料

## 津久井消防署、横浜市消防局及び津久井警察署 の3機関合同で山岳救助訓練を実施！！

津久井消防署管轄地域は、神奈川県で一番標高の高い蛭ヶ岳(1673m)を含む丹沢山系を有し、多くの山々に囲まれる自然豊かな地域です。登山者は年々増加傾向にあり、それに伴って登山中の事故による救助要請を受けることも多くなっています。山中での救出活動は長時間になることもあり、要救助者を早期に救出するため、ヘリコプターとの連携が重要になります。そこで、津久井消防署では、関係機関とのヘリコプター連携訓練を毎年実施しています。

横浜市消防局航空隊とは、昨年度始めてヘリポートでの連携訓練を実施しました。その訓練を踏まえ、今年度は、横浜市消防局航空隊との更なる連携強化を図り、安全で迅速な山岳救助活動を構築することを目的に、相模原市内の山間部において、より実災害に近い想定で当該訓練を実施します。

取材及び見学を希望される方は前日までにお問い合わせ先にご連絡ください。

実施日時、実施場所、訓練実施機関及び訓練内容は次のとおりです。

### 【実施日時】

平成27年7月16日(木) (予備日)7月22日(水)  
午前8時30分から午後5時15分まで

ヘリコプター連携訓練の時間は午後1時から午後3時まで

### 【実施場所】案内図参照

ヘリコプター連携訓練

相模原市緑区青根 東海自然歩道 姫次

臨時着陸場

相模原市緑区青根1484番地外 口ノ沢駐車場

### 【実施機関】

- ・相模原市津久井消防署
- ・横浜市消防局航空隊
- ・神奈川県警察津久井警察署

### 【訓練内容】

- ・資器材搬送に伴う登山訓練  
実災害を想定した資器材を携行し、訓練実施場所まで登山します。
- ・山岳用モノレール取扱訓練  
山林内に設置された山岳用モノレールを使用し、訓練実施場所まで登山します。
- ・ヘリコプターを使用した合同連携訓練  
横浜市消防局航空隊と連携し、要救助者の救出訓練を実施します。  
(姫次にて要救助者をホイスト救出後、口ノ沢駐車場に救出する訓練を計4回実施します。)



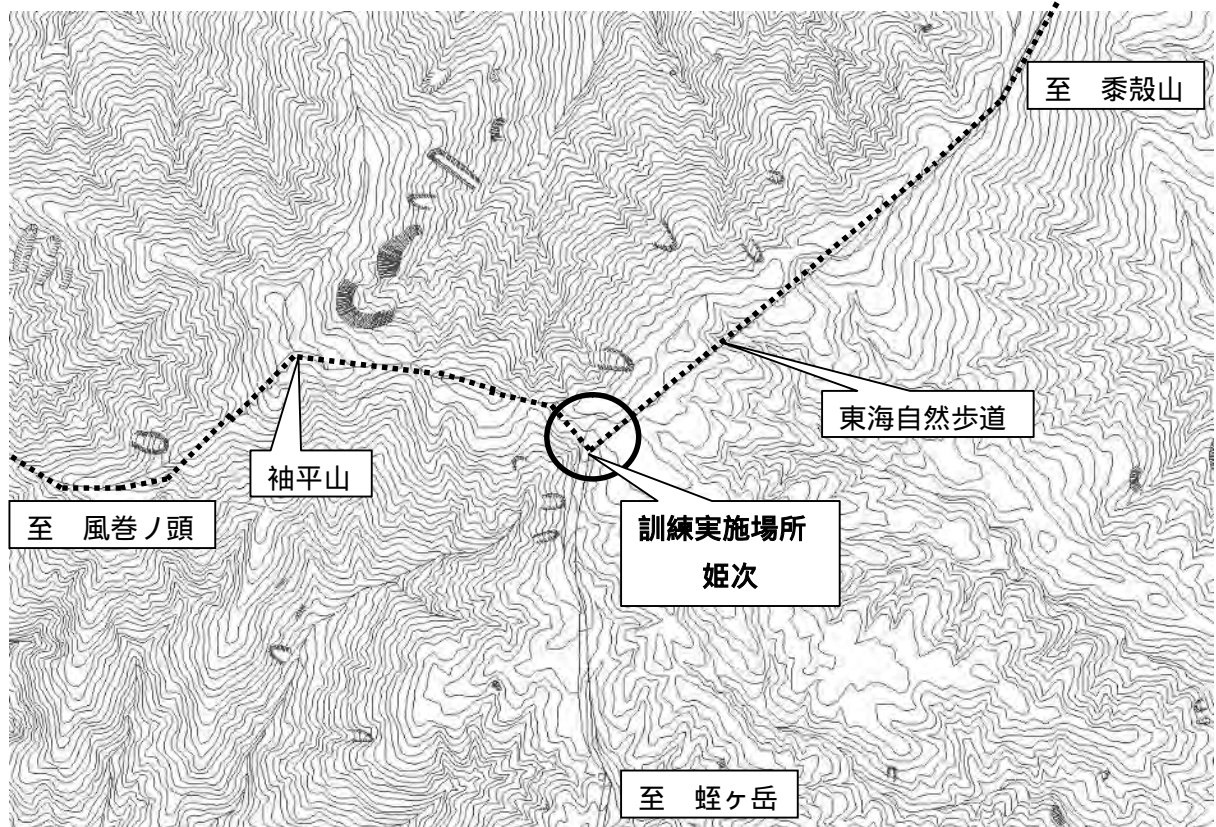
横浜市消防局ヘリポートでの訓練の様子



お問合せ先 津久井消防署警備課本署  
救助小隊 高須 准  
落合 成昭  
庶務調整班 山口 英司  
TEL 042-685-0119(代)

# 訓練実施場所案内図

## ヘリコプター連携訓練



## 臨時着陸場

